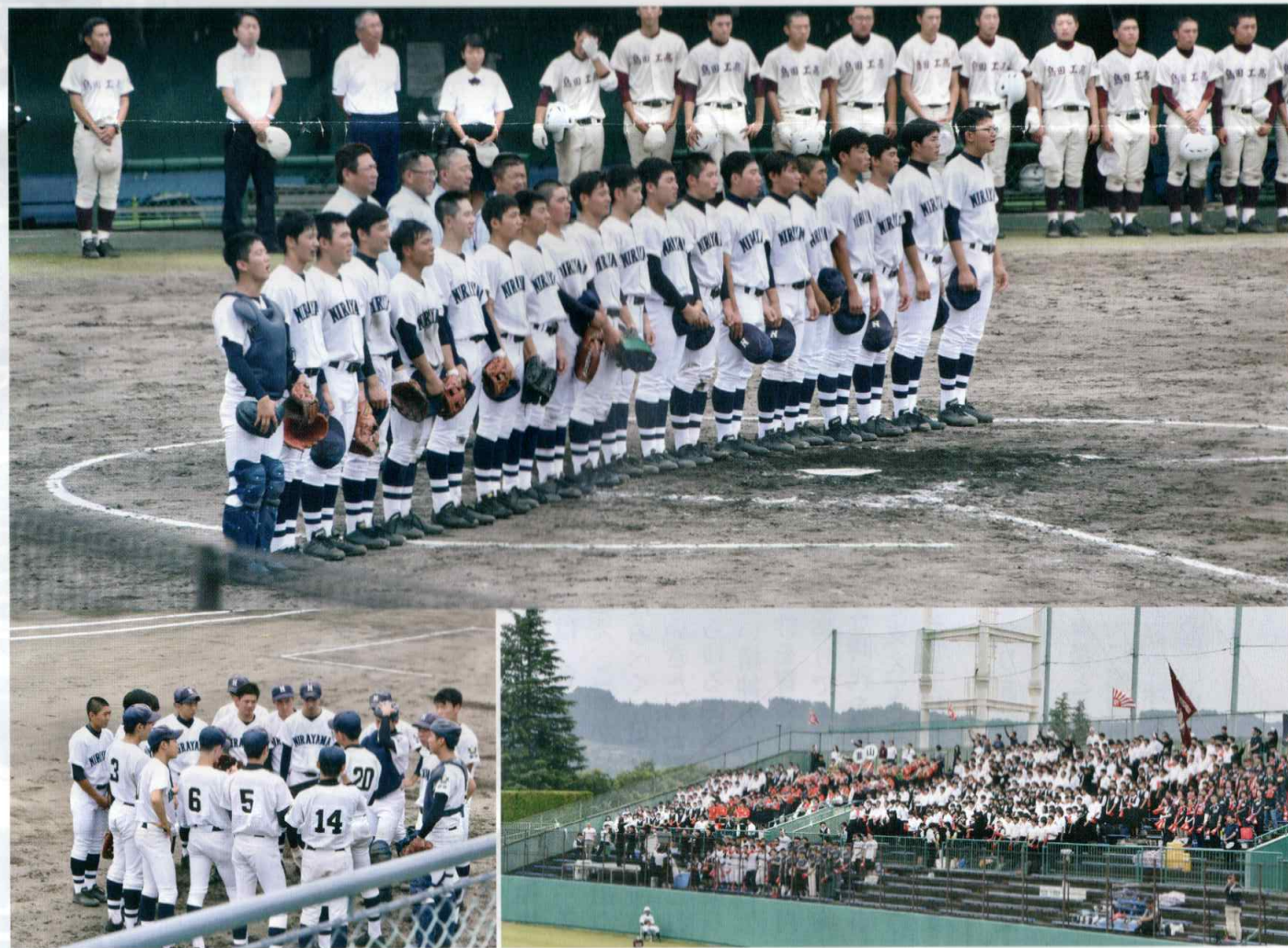


# 龍城球児



**平成30年度を振り返って**

平成三十一年の春季東部大会は二回戦で富士市立高に敗れ、県大会出場を逃しましたが、満を持し臨んだ夏の大会では島田工、磐田西、富士東を打ち破り、七年ぶりにベスト16へ進出、六十年ぶりに静岡高校と夏の大会で対戦することとなり敗れましたが、やっと武井野球が開花した年となりました。

秋季東部大会では敗者復活戦でも敗れ県大会への出場はできませんでしたが、しかしながら、この冬龍城球児は厳しい練習を経て、一段とたくましくなり、大活躍する予感がしております。コロナショックもありですが春季大会が始まります。OB会員、サポーターズクラブ及び韮高野球部を愛して頂いている皆様におかれてましては今年も温かいご支援とご声援を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

令和二年三月  
韮山高校野球部OB会事務局

## OB会情報

平成30年度OB会事業報告(平成30年8月1日～平成31年7月31日)

1. 活動状況(主な行事)

- ・平成30年 8月11日 平成30年度OB総会
- ・平成31年 3月24日 野球部年報・OB会報「龍城球児」第22号発行
- ・平成31年 3月14日 卒業生OB会入会式
- ・令和元年 5月11日 新入部員父母会歓迎会(父母会主催)
- ・令和元年 6月23日 夏の県大会背番号授与式
- ・その他活動:HP更新、公式戦実況、メールマガジン他

2. 会員数及び会費納入状況(令和元年7月31日現在)

名簿搭載 847名(うち所在不明・永眠者209名 除く平成31年度卒業生18名)  
 実質会員 638名  
 会費納入 本年度分 266名 968千円 過年度分6名18千円  
 合計 272名 998千円 (前年実績 268名 1,047千円)

収入の部	金額	摘要	支出の部	金額	摘要
前期繰越金	1,257,803		部活動援助等	483,084	バット10本 試合球1D キャッチャーセット 他
年会費	967,892	266名(締後5名)	会報発行	69,120	デンシ印刷800部
年会費	18,000	過年度	卒業生入会式	54,000	図書カード18名分
年会費	12,000	次年度以降	慶弔費・他	23,884	生花 弔電
預金利息	0			50,000	高校駅伝出場支援金
雑収入	28,000	グッズ販売	会議費	48,570	総会 父母会等
			通信費	61,548	別納郵便等
			事務費	86,454	印刷 コピー 封筒等
			HP関係費	26,440	ワダックス更新料
			グッズ購入費	80,000	キーホルダー(100ヶ)
			雑費	2,828	手数料
			次期繰越金	1,297,767	内、久保基金 500,000円
合計	2,283,695		合計	2,283,695	

※単位:円 送金料は各費目に含む

収支決算報告書

(平成三十年八月一日～平成三十一年七月三十一日)

令和元年度OB会事業計画(令和元年8月1日～令和二年7月31日)

事業計画(案)

- (1) 野球部活動への支援:用具等の購入、コーチ派遣等
- (2) OB会報「龍城球児」第23号の発行
- (3) 「龍城球児サポーターズクラブ」のサポート
- (4) OB会活性化事業 大学生との交流/地域懇談会/マネージャー会/ゴルフ大会等



葦高野球部の誇り・使命  
主将 塩谷和史

私達にとって葦高野球部で過ごした二年半ほど、かけがえのない友と本気でぶつかり合ったことは、野球というものに真剣に向き合ったことは、そして大きな夢に向かい一心不乱に突き進んだことはありません。振り返って見れば、秋春と県大会出場も叶わず、最後の夏も日本一への志半ばで私達の高校野球は幕を閉じました。しかし、ここでの日々はこれから先間違いないと誇れる大きな成長を与えてくれました。

新チーム始動から苦難の連続でした。野球部の伝統に見合うような結果からは程遠く、不安や苛立ちがチームを支配しました。私達は誇り高き葦高野球部であることも忘れ、失敗しないよう、全力プレーを恐れ縮こまっていたのかもしれない。長い低迷からようやく好調に転じたのは春季大会後、しかし誰よりも辛く、苦しい時期を過ごしたからこそ、チームの力は決して曖昧なものではなく、厳しい鍛錬の成果、培われた実力であると確信がありました。

苦行の日々こそ選手権十六強へ勝ち進んだ原動力であり、多くの事を学べた財産であると思います。この苦しさや惜しみない努力をもってしても自分達が立てた夢は及びませんでした。そこにはまだ大きな壁があったように感じます。私達三年生二十二人は、各々の進むべき路で、その壁を越え、これからの未来を担う人材となるべく、足りなかった何かを探していきたいと思います。これから先あらゆる困難があろうと乗り越える強い精神力・忍耐力、大切な仲間との絆を育めたことが私達葦高野球部の誇りであり、その誇りを胸に、新たな時代を切り拓いていく事が私達を支えてくださった方々への恩返し、そして使命だと思っています。

最後になりましたが、OB会・父母会・サポーターズクラブ・先生方の多大なる声援とご指導、物心両面での力添えに感謝申し上げます。今後とも葦高野球部の応援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



3年生部員					
守備位置	氏名	出身中学	守備位置	氏名	出身中学
捕手	秋山和也	長泉	遊撃手	高橋敏希	函南東
二塁手	阿部竜乃介	葦山	捕手	武山詢之介	熱海
一塁手	内田陽仁	天城	三塁手	土屋健太郎	大仁
左翼手	大川玲於	天城	右翼手	濱村麟太郎	門野
投手	齋藤一平	葦山	投手	松本寛	長泉
右翼手	斉藤康輔	三島山田	一塁手	松本康汰	三島北上
投手	佐藤拓実	沼津三	中堅手	矢野翔太	市立沼津
捕手	塩谷和史	函南	二塁手	矢ノ下瑠介	函南
投手	島田隼弥	葦山	投手	山道幹太	伊東南
中堅手	杉山侑大	沼津四	三塁手	渡邊慶吾	沼津静浦
選手コーチ	清野太吉	中郷西	マネージャー	石川野々花	葦山

堀井哲也氏(高32回)が、母校慶應義塾大学野球部の監督に就任しました。



東京六大学リーグの慶大は野球部の新監督に同校OBで元JR東日本元監督の堀井哲也氏(57)が就任すると発表した。12月1日付。堀井氏は静岡県出身で、葦山一慶大を経て、三菱自動車川崎でプレー。引退後は同社でマネジャー、コーチ、監督を務め三菱自動車岡崎でのコーチ、監督を経て、04年JR東日本監督に就任。11年に都市対抗優勝を果たした。「身の引き締まる思い。学生野球の発展に微力ながら尽くす覚悟です」とコメントした。

令和2年2月8日に「龍城球児サポータークラブ」総会において、堀井氏を招き「社会人野球監督人生を振り返って」-葦山高校野球部に期待すること-としまして講演会が行われました。



龍城球児サポーターズクラブのご案内  
(静岡県立葦山高等学校野球部を支援する有志の会)

創部120周年を機に、日々真剣に活動に取り組む葦高野球部の応援を続ける方々の希望を結集する形で発足した有志の会です。野球部OB会と連携しながら、葦高野球部をこよなく愛し、葦高野球部を応援しながら、それがサポーターズクラブ会員の充実した人生の活動に寄与できることを願っております。

OB会員皆様のお知り合いで、趣旨をご理解いただいで共に楽しく活動して下さる多くの仲間を募集しております。入会のお問合せはOB会事務局又は下記までお願いします。

龍城球児サポーターズクラブ 入会金:2,000円 年会費:3,000円  
会長:秋津 温(元葦高野球部長・教頭)  
TEL:055-972-9089 E-Mail:aki-ae@wa3.so-net.ne.jp



編集後記

記録的な暖冬でも球春が待ち遠しい時期ですが、今年は新型コロナウイルスが猛威をふるい、休校や行事の中止など大きな影響を受けています。会報編集時点では、選抜甲子園の開催も危ぶまれている状況で、球児の皆様も今季の試合等心配されていることと思います。会員の皆様におかれましてもくれぐれもご注意ください。

## 全員で掴む「全国制覇」

主将 山本 拳士朗

私たちは現在、部員二十二名で武井先生、成岡先生のご指導のもと、日々練習しています。

新チーム始動時、「全国制覇」をチームの目標に決め、挑んだ秋季大会の結果は惨敗。その後の練習試合でも調子は上がらず、個人としても、チームとしても下がっている一方でした。プレーが上手くいかない、チームの盛り上がりもない、まさにどん底の状態でした。その原因は、リーダーとしてチームを引っ張っていきける者がいないという気持ちと、それを前面に出せず、それぞれが自分のおとなしくなってしまうところにあると気が付きました。昨年先輩方は、どんな時も前向きな声を出し、チームの勝ちにつながることを一人一人が考えて戦えば、どんな相手にも引けをとらないチームになれることを教えてくださいました。先輩方のように夏を勝ち抜けるチームとなるために、一人一人が心身ともに成長していきたいと思

そして、野球を通して人間性を高め支えてくださる方への感謝の気持ちを忘れずにプレーし、夏の舞台で「全国制覇」を成し遂げたいと思います。最後になりますが、OB会の皆様の日頃からの野球部へのご理解とご協力、ご声援に深く感謝致します。また、今年もご声援をよろしくお願い申し上げます。



守備位置	氏名	出身中学	新学年
投手	赤間翔伍	函南東	3
右翼手	遠藤哲平	函南東	3
捕手	小川泰輝	長泉北	3
右翼手	小山大貴	修善寺	3
左翼手	小山竜聖	葦山	3
投手	庄司悠人	三島北上	3
左翼手	白松熙	函南東	3
右翼手	杉山朋輝	三島中郷	3
中堅手	鈴木悠介	沼津大平	3
一塁手	鈴木涼太	清水	3
三塁手	多川廣大	長泉	3
投手	田邊海秀	修善寺	3
右翼手	坪内新	三島北	3
中堅手	福田清峻	三島中郷	3
遊撃手	山本拳士朗	沼津静浦	3
二塁手	山本楓馬	三島中郷	3
一塁手	米山友貴	三島中郷	3
マネージャー	鈴木香帆	長泉	3
マネージャー	藤原和乃	葦山	3
二塁手	金刺朋希	清水南	2
投手	中濱天羽	長泉北	2
遊撃手	深澤大和	三島北上	2

日付	先攻	先攻得点	後攻得点	後攻	葦高結果	先攻	先攻得点	後攻得点	後攻	葦高結果
7月28日	世田谷学園	12	- 4	葦山	●	葦山	2	- 7	静岡学園	●
8月1日	葦山	9	- 12	桐陽	○	葦山	5	- 12	三浦学苑	●
8月3日	静岡西	7	- 13	葦山	○	葦山	2	- 4	静岡西	●
8月7日	葦山	7	- 10	安城学園	●	葦山	7	- 6	浜名	○
8月9日	葦山	29	- 6	日比谷	○	日比谷	3	- 8	葦山	○
8月12日	葦山	1	- 8	富士宮北	●	第72回秋季高校野球東部地区大会				
8月18日	伊豆総合	0	- 10	葦山	○	第72回秋季高校野球東部地区大会敗者復活戦				
8月21日	葦山	9	- 11	市立沼津	●	第72回秋季高校野球東部地区大会敗者復活戦				
9月1日	葦山	12	- 4	科学技術	○	科学技術	7	- 8	葦山	○
9月7日	葦山	4	- 6	富岳館	●	富岳館	4	- 5	葦山	○
9月8日	葦山	16	- 1	相良	○	相良	31	- 20	葦山	●
9月14日	静岡大成	4	- 7	葦山	○	葦山	4	- 3	静岡大成	○
9月15日	葦山	9	- 4	御殿場南	○	御殿場南	11	- 12	葦山	○
9月16日	御殿場	1	- 15	葦山	○	葦山	9	- 6	御殿場	○
9月21日	葦山	17	- 5	吉原工業	○	吉原工業	5	- 7	葦山	○
9月22日	桜が丘	6	- 13	葦山	○	葦山	3	- 4	桜が丘	●
9月23日	葦山	3	- 8	慶応	○	慶応	7	- 4	葦山	●
9月29日	葦山	9	- 1	沼津工業	●	沼津工業	4	- 3	葦山	●
10月20日	伊豆総合	10	- 9	葦山	●	三島田方大会1回戦				
10月27日	伊豆中央	13	- 3	葦山	●					
11月3日	田方農業	1	- 5	葦山	○	葦山	16	- 5	田方農業	○
11月4日	葦山	6	- 4	伊東	○	伊東	4	- 7	葦山	○
11月9日	静岡東	4	- 4	葦山	△	葦山	8	- 9	静岡東	●
11月10日	焼津中央	4	- 2	葦山	●	伊東商業	0	- 10	葦山	○
11月16日	葦山	8	- 9	市立沼津	●	市立沼津	10	- 6	葦山	●
11月17日	沼津商業	7	- 6	葦山	●	清水西	0	- 1	葦山	○

第101回全国高等学校野球選手権静岡大会

1回戦	島田球場	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
島田工業		1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
葦山		0	2	0	2	0	0	0	0	×	4

2回戦	焼津球場	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
磐田西		0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
葦山		0	0	0	0	1	1	0	1	×	3

3回戦	焼津球場	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
富士東		0	0	0	0	0					0
葦山		4	0	0	5	1	×				10

4回戦	浜松球場	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
葦山		0	0	0	0	0	0	2			2
静岡		0	0	5	0	2	0	2	×		9



## 令和元年度を振り返って

野球部長 成岡 練

日頃より、OB会の皆様におかれましては本校野球部の活動に多大なる御支援、御協力をいただき、誠にありがとうございます。

今年度から阿部先生の後任として、部長に就任させていただきました成岡練です。野球に関しては素人ですが、が、よろしく申し上げます。

さて、今年度ですが、主将の塩谷君を中心に夏の大会に臨みました。結果を左右するような重要な場面では、チーム力が発揮され、勝利をつかみ取りました。4回戦では、我校に優勢な場面がありました。惜しくも負けてしまいました。最後まであきらめずに戦い続ける3年生の姿から、先輩達は葦山高校野球部の伝統と強さを学び取ったと思われま

す。新体制は山本主将、福田・米山・小山竜聖副主将を中心としてスタートしました。秋季大会では思うような結果は出ませんでした。しかし、この敗退から自分たちの現状を認識し、次への足掛かりになったと思われま

す。来年度の春に向けて、武井先生のご指導や、選手たちでミーティングを重ね、創意工夫のある練習に取り組んでいます。現在は、チームや個人のレベルアップのために、冬の厳しいトレーニングに取り組みしております。春の大会が待ち遠しい状況です。今後とも指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



戦績 平成30年3月～選手権まで

日付	先攻			後攻	葦高 結果	日付	先攻			後攻	葦高 結果
3月9日	葦山	2	-	3	島田商業 ●	3月9日	浜松工業	21	-	0	葦山 ●
3月10日	葦山	11	-	7	誠恵 ○	3月10日	葦山	4	-	6	袋井 ●
3月16日	浜松大平台	11	-	3	葦山 ●	3月16日	葦山	6	-	10	浜松大平台 ●
3月17日	葦山	4	-	4	静岡学園 △	3月17日	山梨	4	-	7	葦山 ○
3月21日	葦山	14	-	1	藤枝東 ○	3月21日	藤枝東	7	-	11	葦山 ○
3月24日	静岡東	2	-	5	葦山 ○	3月24日	葦山	5	-	8	静岡東 ●
3月28日	伊豆中央	6	-	9	葦山 ○	3月28日	伊豆中央	6	-	9	葦山 ○
3月31日	葦山	4	-	2	裾野 ○	第65回春季高校野球東部大会第2回戦					
4月3日	葦山	3	-	13	富士市立 ●	第65回春季高校野球東部大会第3回戦					
4月7日	清流館	4	-	1	葦山 ●	4月7日	葦山	5	-	10	清流館 ●
4月13日	掛川東	1	-	12	葦山 ○	4月13日	葦山	4	-	13	掛川東 ●
4月14日	島田	4	-	5	葦山 ○	4月14日	袋井商業	2	-	5	葦山 ○
4月20日	御殿場	5	-	12	葦山 ○	4月20日	浜松東	4	-	21	葦山 ○
4月21日	葦山	3	-	4	浜松城北工業 ●	4月21日	葦山	3	-	4	浜松城北工業 ●
4月28日	身延	1	-	11	葦山 ○	4月28日	葦山	23	-	4	身延 ○
4月29日	金谷	4	-	31	葦山 ○	4月29日	葦山	10	-	3	金谷 ○
5月1日	葦山	3	-	3	星陵 △	5月1日	星陵	7	-	8	葦山 ○
5月3日	御殿場南	2	-	5	葦山 ○	5月3日	葦山	16	-	1	御殿場南 ○
5月4日	磐田南	0	-	1	葦山 ○	5月4日	浜北西	0	-	4	葦山 ○
5月5日	浜松市立	1	-	6	葦山 ○	5月5日	新居	3	-	4	葦山 ○
5月11日	葦山	5	-	12	清水西 ○	5月11日	清水西	8	-	4	葦山 ●
5月12日	葦山	9	-	3	焼津水産 ○	5月12日	焼津水産	2	-	4	葦山 ○
5月19日	下田	1	-	32	葦山 ○	第74回龍城祭招待試合					
5月25日	沼津東	2	-	3	葦山 ○	5月25日	葦山	5	-	2	沼津東 ○
5月26日	富士	3	-	10	葦山 ○	5月26日	四日市	8	-	8	葦山 △
6月1日	葦山	3	-	2	三島南 ○	三島南高校文化祭招待試合					
6月2日	葦山	8	-	1	島田 ○	6月2日	小笠	5	-	7	葦山 ○
6月8日	田方農業	1	-	7	葦山 ○	6月8日	伊豆中央	2	-	6	葦山 ○
6月16日	磐田北	4	-	9	葦山 ○	6月16日	浜松湖東	5	-	7	葦山 ○
6月22日	葦山	4	-	2	伊藤商業 ○	6月22日	大磯	5	-	7	葦山 ○
6月23日	葦山	7	-	6	三島北 ○	6月23日	三島北	6	-	10	葦山 ○
7月12日	島田工業	2	-	4	葦山 ○	第101回全国高等学校野球選手権静岡大会1回戦					
7月20日	磐田西	1	-	3	葦山 ○	第101回全国高等学校野球選手権静岡大会2回戦					
7月23日	富士東	0	-	10	葦山 ○	第101回全国高等学校野球選手権静岡大会3回戦					
7月24日	葦山	2	-	9	静岡 ●	第101回全国高等学校野球選手権静岡大会4回戦					

## 新チームの展望

監督 武井 淳

本年度もOB会をはじめ、多くの関係の方々の御支援と御協力により、野球部の活動が運営できましたことに感謝申し上げます。

選手権大会ではベスト8をかけた試合で優勝した静岡高校に敗戦したものの、選手たちは持てる力を存分に発揮し躍動してくれました。秋と春は自分たちの力を出し切れずに県大会出場を逃したチームが、最上級生となった三年生二十二人を中心として人的成長に比例するように勝てるチームに変貌を遂げ、ゴールデンウィークから三十二戦負けなしで選手権大会を迎えることができました。甲子園出場は叶いませんでしたが、苦しい展開でも我慢して勝利に結びつけることができるようになった選手たちは、大学受験や今後の人生においても飛躍してくれるものと信じています。

さて、昨秋からB戦などで試合経験は積んできたはずの新チームですが、秋季大会では力不足での敗戦となつてしまいました。

守備と走塁面での技術的な課題が多く、これから選手権大会で勝つための武器を作りあげる必要性を感じています。

また、勝負所で力を発揮できない要因に、失敗を恐れないチャレンジ精神や部員の人数減による競争意識に欠ける点が目に見えない形で影響してしまっていることも否めません。しかしながら、オフシーズンのトレーニングでは徐々に行動や発言などに変化が見え始めており、これから大化けする選手が出てきてくれる予感もあります。春季大会には間に合わず結果には繋がらないかもしれませんが、長い目で選手たちの成長を見守っていただけると幸いです。

夏の選手権大会では良い結果を出せるよう、また、皆様から応援していただけるチームとなるよう、選手とともに努力して参ります。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



## 凛として、泥臭く

副部長 雲野由起子

平成三十一年四月、部活動顧問の発表で驚いたのは、二年生の野球部員だったのではないだろうか。三年生においては「誰？」と思ったかもしれませんが、伝統ある葦校野球部に携わることができるのは夢にも思っていませんでした。学生時代、大の高校野球ファンであった私は、甲子園の中継や『熱闘甲子園』を見ては感動し、活力をもらっていました。教員になり葦校野球部に直接関わったことは、この上ない喜びでした。

グラウンドで直接関わることもない野球部員との接点は、挨拶でした。凛とした彼らの挨拶は、グラウンドで白球を追う姿と重なり、葦校野球部への思いをより強いものになりました。どんな状況にあっても選手のために尽くすマネージャーの凛とした姿から、「もっとできる」という活力をもらいました。応援してくださる保護者、OB、後援者の皆様と葦校野球部への思いを共有させていただいたことを幸せに思います。ありがとうございます。